

# 道づくりだより

第50号

2012.4 島根県道づくり調整会議



三刀屋川より尾道松江線を望む

## Contents

1. 松江だんだん道路(西尾IC~松江JCT間)の開通 1 ヶ月後の交通状況(速報) (道路建設課)
2. 一般県道 掛合大東線 歩道の整備について (道路建設課)
3. 山陰道 3 区間新規事業化決定! 吉田IC(仮称)追加設置決定! (高速道路推進課)
4. 道路の緑化等に努めた方々が受賞されました (道路維持課)
5. 小山農道が全線開通しました!! (農地整備課)



# 松江だんだん道路（西尾IC～松江JCT間）の 開通1ヶ月後の交通状況（速報）

平成24年3月24日（土）15時に開通した一般国道松江だんだん道路において、開通直後と開通1ヶ月後に交通量調査を行いました。

その結果から、松江だんだん道路の整備効果として、

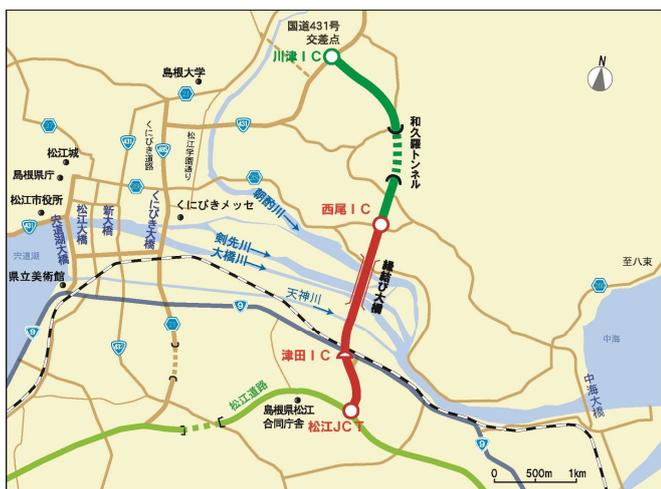
- 市街地4橋の交通量が松江だんだん道路に転換したこと
- くにびき大橋前後の渋滞が大きく緩和されたこと
- 松江だんだん道路は通学路としても利用されていること

が明らかになりました。

## 1. 松江だんだん道路の交通量

松江だんだん道路（西尾IC～松江JCT間）の交通量は、開通直後で約11,800台／日、開通1ヶ月後で約11,700台／日となっています。

また、開通1ヶ月後には、併設する自転車歩行者道路の利用が306人・台／日、そのうち高校生の利用が139台／日あり、通学路としても利用されていることが分かりました。



平成24年4月24日撮影

### ○交通量の変化(台／日)

	開通直後	開通1ヶ月後	増減	比率
松江だんだん道路 縁結び大橋	11,806	11,726	-80	-1%

### ○歩行者、自転車の交通量(人・台／日)

開通1ヶ月後	歩行者	自転車			合計
		一般	高校生	小計	
松江だんだん道路 自転車歩行者道	103	64	139	203	306

※調査日時  
開通直後

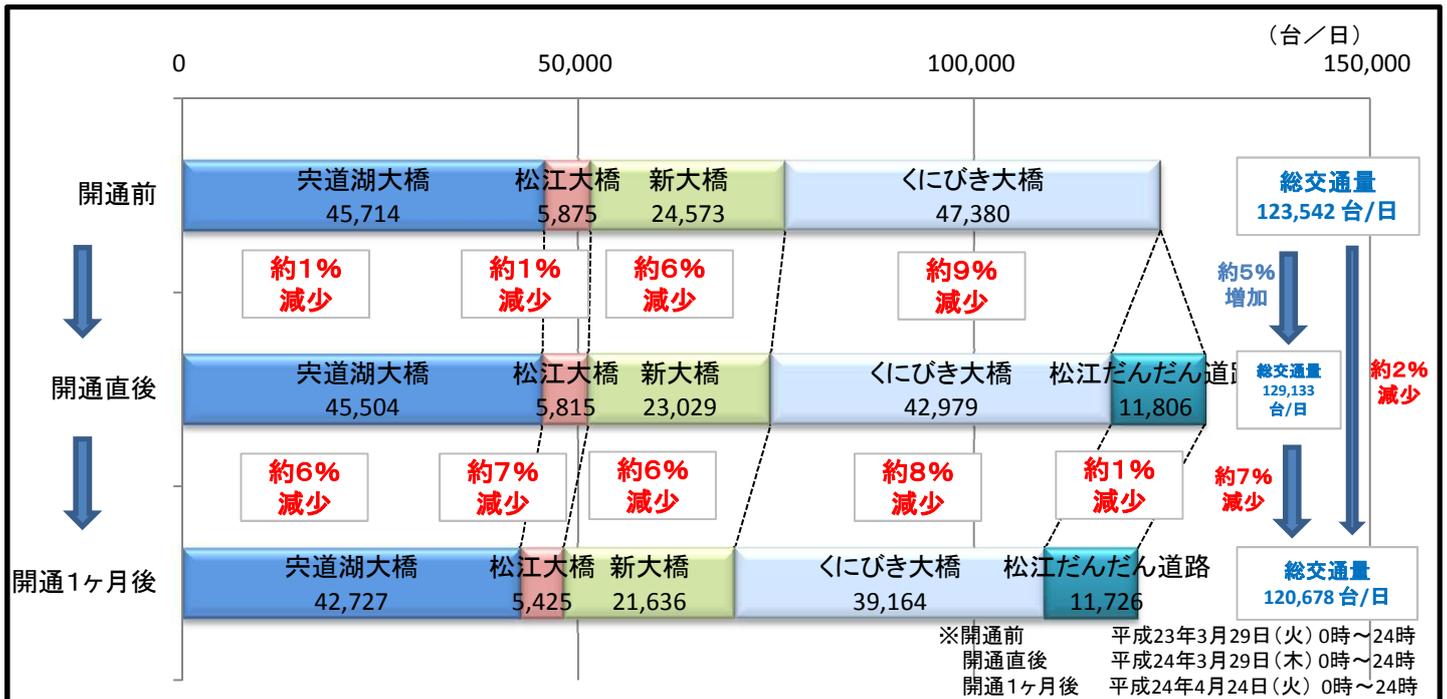
平成24年3月29日（木）0時～24時

開通1ヶ月後

平成24年4月24日（火）0時～24時

## 2. 市街地4橋の交通量変化と松江だんだん道路の交通量

- 既存の市街地4橋(宍道湖大橋、松江大橋、新大橋、くにびき大橋)とだんだん道路の総交通量は、開通前と開通1ヶ月後で比較して約2%の減少となりました。
- 開通直後と開通1ヶ月後を比較すると、5橋の総交通量が約7%減少したことに伴い市街地4橋では交通量が約6~8%減少していますが、松江だんだん道路は約1%の減少にとどまっています。

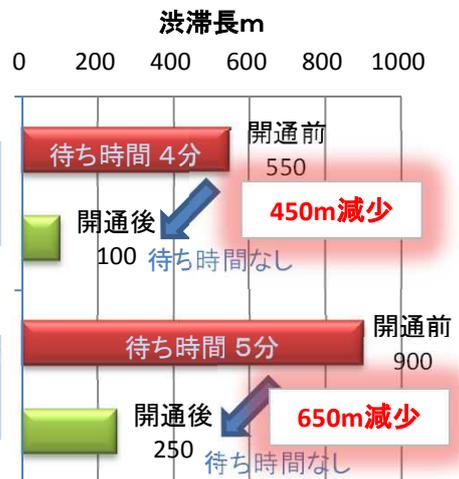


## 3. くにびき道路の通勤時間帯の渋滞長変化

松江だんだん道路開通前後で比較して、くにびき道路の渋滞長は総合体育館前で約450m、くにびき大橋南詰交差点で約650m減少しています。それぞれ待ち時間が約4分、約5分かかっていたものが、開通後の調査時には待ち時間なしで通行できていました。



渋滞長調査:  
 総合体育館前交差点、くにびき大橋南詰交差点  
 開通前: 平成22年11月25日(木)8時(ピーク時)  
 開通後: 平成24年4月24日(火)8時(ピーク時)



松江だんだん道路への交通量の転換により、くにびき大橋前後での渋滞が大きく緩和されることが分かります。

※「待ち時間なし」とは、1回の信号サイクル(約1分間)で通過したことを意味します。(あくまで調査時の結果であり、必ず待ち時間なしで通行できるものではありません。)

# 一般県道 掛合大東線 歩道の整備について

本工事箇所は、飯石小学校の通学路であるものの、車道が一車線しかないため、朝夕の通学通勤時には危険な状況でした。この事業は、道路の左側は河川、右側は民家という限られた空間の中で、川側に歩道を張り出すことで歩行者の安全を確保するものです。

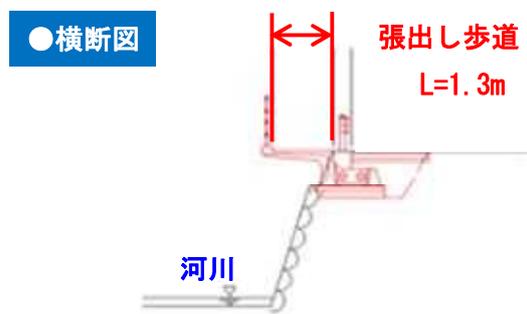
## ●『ヒヤリ・ハット』の通学風景



## ●事業概要

- ・ 施 工 箇 所：雲南市三刀屋町多久和
- ・ 延 長：L=230m
- ・ 事 業 着 手：平成20年度
- ・ 供 用 目 標：平成24年度
- ・ 自動車交通量：993台/日
- ・ 自転車交通量：7台/日
- ・ 歩行者交通量：33人/日

## ●完成後の通学風景



歩道の整備により、車を気にせず安心して通学できるようになりました。子供達の笑顔を見ると、これまで大変だった事が吹き飛び、喜びで一杯になり、残りの工事にも力が入ります。



## 道路の緑化等に努めた方々が受賞されました

内閣総理大臣は、緑化推進運動の実施について顕著な功績のあった個人または団体に対し、「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を毎年行っています。このたび、島根県から2団体が受賞されました。

このうち1団体は、草花の植栽等による道路の緑化活動が評価されての受賞となりました。

### ◇受賞団体 馬野原夢街道（まのはらゆめかいどう）：邑南町

昭和60年頃から自主的に花いっぱい活動を実施されてきましたが、平成元年に正式に結成されました。

馬野原上・下集落内の馬野原街道（県道浜田作木線）に四季折々の花を植えたり、また除草作業を行うなど道路の環境美化に努めています。平成12年からは「ハートフルロードしまね」（島根県道路愛護ボランティア制度）実施団体に認定され、ますます活発に活動し、町のイメージアップに貢献しています。

このような取組は、地域との連帯感を深めることにより、ふるさとを守り、ふるさとを創ることへも繋がっています。

#### <履歴>

- 代 表：上田 キヨ子
- 構成人員：28人
- 従事年数：20年以上

- 平成元年 団体設立
- 平成7年度 知事表彰
- 平成9年度 建設大臣表彰



(左上) 馬野原夢街道のみなさん



(右上) 県道沿いに植えられた花々



(右下) 授賞式で他の受賞者の方々と記念撮影



# こやま 小山農道が全線開通しました!!

平成8年度から浜田市内で整備を進めてきた小山農道が、この春に全線開通したよ!

『しまねの農業農村整備すころく』  
キャラクター  
ドジョウのどうじょ君



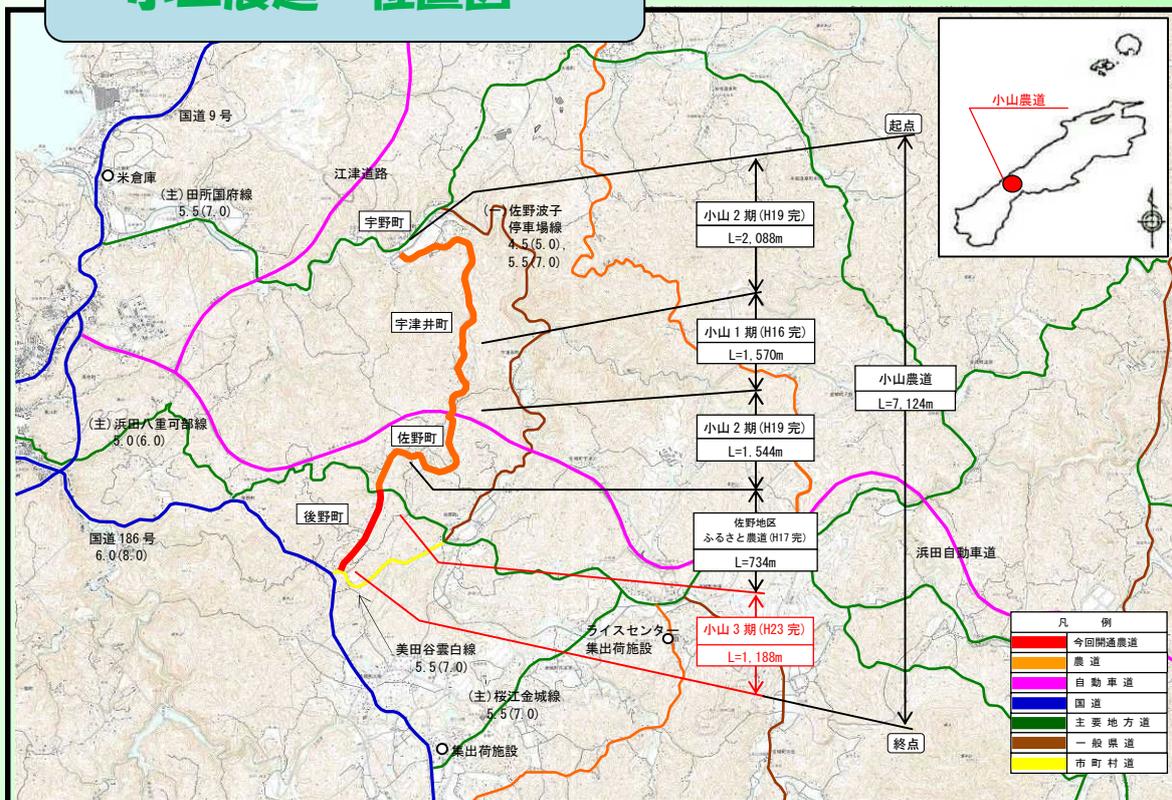
小山地区として平成8年度にスタートした本農道整備は、これまで分割採択を受けて、順次整備を進めてきました。

今春、終点側区間の小山3期地区・延長1,188mが完成し、これにより浜田市宇野町地内の主要地方道田所国府線と、浜田市後野町地内の市道美田谷雲白線を経て国道186号を結ぶ、全長7,124mの小山農道全線が開通しました。

本農道の整備により、現道の幅員が狭いことで県道等を迂回していた通作や農産物輸送が解消され、農産物の集出荷に係る輸送時間の短縮、労力や経費の節減が期待されています。

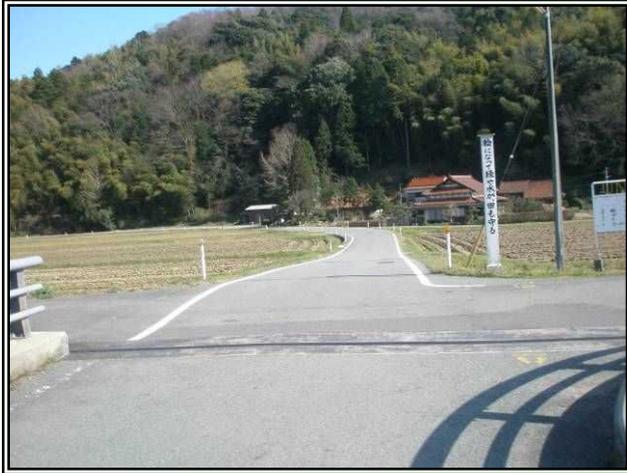
また、農道沿線の宇野町から後野町の集落間の交流が、促進されることも期待されています。

## 小山農道 位置図



## ○小山農道の様子

【起点付近（浜田市宇野町）】



(起点から宇津井町方面を望む)

【終点付近（浜田市後野町）】



(終点から佐野町方面を望む)

## <小山3期地区>

【水田沿いに伸びる農道】



(佐野町側から終点方面を望む)



(終点側から佐野町方面を望む)



## ○事業概要

事業名：基幹農道整備事業

地区名：小山3期地区

工期：平成19年度～平成23年度

延長：1,188m

幅員：全幅員5.0m、車道幅員4.0m